



学校だより

始業式特別号

自ら学び考えることができる生徒 感性豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康な生徒

大田区人権教育研究協力校

「みんながいる わたしがいる
さしのべる 生きている」

令和2年4月6日

大田区立糞谷中学校

校長 小島 宏一郎

今 できることに しっかり取り組もう (4月6日始業式講話より)

校長 小島 宏一郎

おはようございます。2,3年生の皆さん、まずは進級おめでとうでございます。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、外出の自粛が求められ、普段とは違った春休みになりましたが、健康に気を付け元気に過ごすことはできていたでしょうか。

残念ながら、学校はすぐには授業が再開できない状況ですが、新しい学年を迎えたこの節目に、新たな目標をしっかりと決め、新たな気持ちでスタートする準備を始めてください。

2年生は、中堅学年として、学習面で、部活動や委員会で、何をどう頑張っていくのか。1年生を迎え、先輩としてどう関わっていくのか、どんな姿を見せていくのか…。3年生は、中学校最後・義務教育最後の1年間をどう過ごしていくのか、後輩たちに何を残していくのか。そして、何より卒業後の進路をどう選択していくのか…。この1年間に、自分のやるべきこと一つ一つをしっかりと見つめ、それぞれの目標をしっかりと立ててください。

そして、授業が再開するまでにまだしばらくの日数がかかりますが、その間に、皆さんに意識して取り組んでほしいことが3つあります。

1つ目は感染症予防のためにしっかりと取り組むことです。コロナウイルスは感染しても症状が出ない人が大勢いる反面、感染し重症化した場合は亡くなるリスクもあります。自分がウイルスに感染しないように気を付けることはもちろんですが、症状はないけれども自分も感染しているかもしれないと考え、他人にうつさないようにする意識をもって生活してください。

2つ目は、家で過ごす時間をたっぷり取れるこの機会に、今まで時間がなくてできなかったことに集中してじっくり取り組んでみてください。読書に没頭するのもよし、マンガやイラスト、劇の台本とか小説を書くのもよし、苦手な教科の復習に時間をかけて取り組むのもよし、料理やお菓子を作ったりするのもよし…。趣味に没頭したり、好きなことを見つけたら、苦手を得意に変えたりする時間をぜひ作ってください。

3つ目は、自律の力をつけてください。自律とは、「他からの支配や助けを受けず、自分の行動を自分の立てた規律に従って正しく規制すること。」です。簡単に言うと「自分で考えて、自分で決めて、行動すること」です。何時に起きて、いつ勉強して、ゲームは1日何時間するか…。学校はお休みですが、どう生活すればよいかをきちんと考え、1日の時間割を自分でしっかりと決めて、自分が決めた時間割にしたがって行動することを心がけてください。

最後に、1つ詩を紹介します。山本よしきさんの「ピンチの裏側」という詩です。

今から13年前の夏の甲子園大会で、ほとんど無名であった佐賀北高校が、帝京高校や広島の高陵高校などの強豪校を破って優勝しました。その佐賀北高校野球部の部室に飾られていた詩です。

ピンチの裏側

山本よしき

神様は決して
ピンチだけをお与えにならない
ピンチの裏側に必ず
ピンチと同じ大きさのチャンスを
用意して下さっている

愚ちをこぼしたり
やけを起こすと
チャンスを見つける目が曇り
ピンチを切り抜けるエネルギーさえ
失せてしまう。

ピンチはチャンス
どっしりかまえて
ピンチの裏側に用意されている
チャンスを見つけよう

山本よしき詩集「ピンチの裏側」より

もうしばらくは、この状況が続きそうですが、この経験をプラスに変えられるように、どっしりかまえて、チャンスを見つける目を輝かせて生活していただけることをお願いします。